

西東京市男女平等参画推進計画に関する職員意識・実態調査
調査項目（案）の考え方について

1 回答者の属性

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 1	問 1	性別	◎設問文を「あなたの自認している性別をお答えください。」に変更。 ◎3「その他」、4「無回答」を追加。 ◎設問の下に「自認している性別」の説明を追加。	○
問 2	問 2	年齢	選択肢 1 を「18・19 歳」に変更	○
問 3	問 3	家族構成	◎選択肢 2 を「夫婦・パートナーのみ」に変更。 ◎選択肢 3 を「二世帯世帯（親と独身の子ども）」に変更。 ◎選択肢 4 を「二世帯世帯（親と子ども夫婦）」に変更。 ◎選択肢 5 を「三世帯世帯（親と子どもと孫）」に変更。 ◎選択肢の分類を見直し、「三世帯世帯（親と自分と子ども）」、「三世帯世帯（祖父母と親と自分）」を削除。	○
問 4	問 4	配偶者・パートナーの有無	選択肢を変更。（2 択→4 択）	○
問 4-1	問 4-1	共働きの状況	前問の変更にあわせて回答者対象者を変更。	○
問 5	問 5	職務名	変更なし。	
問 6	問 6	役職	変更なし。	

2 男女平等参画の意識について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 7	問 7	固定的性別役割分担意識についての考え	変更なし。	○
問 8	問 8	男女の地位の平等感	変更なし。	○

3 家庭生活について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 10	—	自分が行っている家事・育児・介護など	設問数削減のため削除。	
問 11	問 9	家事・育児・介護などに携わっている時間（平日、休日）	変更なし。	○
問 12	—	男性が家事・育児・介護などを積極的にを行うために必要なこと	前回調査の結果をもとに施策検討を既に進めており、今後の課題解決につながる設問に絞るため削除。	

4 仕事について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 13	問 10	仕事での男女の平等感	変更なし。	
問 14	問 11	市における女性の管理職の割合が低い要因	設問文を更新。（国の目標、西東京市の女性管理職割合）	
問 15	問 12	将来の管理職への昇進意向	選択肢を変更。（3 択→4 択、文言変更）	○
問 15-1	問 12-1	昇進するために必要な支援	前問の変更にあわせて回答者対象者を変更。	
問 15-2	問 12-2	昇進したいと思わない理由	選択肢 6 を「仕事以外の活動との両立が難しくなるから」に変更。 ※市民調査とは選択肢が一部異なる。	○*
問 16	問 13	男女平等に関する研修の受講有無	変更なし。	
問 16-1	問 13-1	研修による意識の変化	変更なし。	

5 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
—	問 14	仕事、家庭生活、個人の生活の優先度（希望・現実）	職員の理想と現実のワーク・ライフ・バランスの実態と違いを把握する。	○
問 18	問 15	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現状況	変更なし。	○
問 19	—	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）のために必要なもの	前回調査の結果をもとに施策検討を既に進めており、今後の課題解決につながる設問に絞るため削除。	
問 20	問 16	育児休業の取得経験、取得意向	変更なし。	○
問 20-1	問 16-1	取得に抵抗がある理由	回答対象者を変更。 ※市民調査とは選択肢が一部異なる。	○*
問 20-2	問 16-2	取得のために必要な支援	回答対象者を変更。	
問 21	問 16	介護休業の取得経験、取得意向	問 16 と統合し、表形式で掲載。	○
問 21-1	問 16-1	取得に抵抗がある理由	◎問 16-1 と統合し、表形式で掲載。 ◎回答対象者を変更。 ※市民調査とは選択肢が一部異なる。	○*
問 21-2	問 16-2	取得のために必要な支援	◎問 16-2 と統合して掲載。 ◎回答対象者を変更。	

6 女性の活躍について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 9	問 17	女性が仕事をすることについての考え	◎設問位置を移動。 ◎設問文を変更。	○

8 地域・防災について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 22①	問 18	地域活動への参加状況	◎選択肢数を変更。(14→8) ◎「趣味、スポーツ、習い事」に回答が集中することが予想されることや、個人の活動と区別するため、選択肢を見直し。	○
問 22②	—	地域活動への参加意向	課題解決につながる設問に絞るため削除。(前回結果から「趣味、スポーツ、習い事」に集中することが予想される)	
—	問 18-1	地域活動に参加していない理由	参加できない要因を把握。	○
問 23	問 19	防災分野で男女平等の視点を活かすために重要だと思うこと	◎選択肢 1 を「性別にとらわれない様々な」に文言変更。 ◎選択肢 2 に「性別にかかわらず」を文言追加。 ◎選択肢 7 に「LGBT などの様々な」を文言追加。 ◎選択肢 8 に「LGBT などの様々な」を文言追加。 ◎選択肢 9 を追加。	○

9 性の多様性について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
—	問 20	性の多様性に関する言葉の認知度	多様な性を表す SOGI という言葉の認知向上のために、啓発も兼ねて追加。	○
問 24	問 21	性的マイノリティへの取り組みについての考え方	変更なし。	○
問 24-1	問 21-1	性的マイノリティの方が生活しやすくするために必要な対策	◎設問文を「性的マイノリティの人」に変更。 ◎選択肢 6 を追加。	○
問 25	—	自分の性的指向や性自認に悩んだ経験	性的マイノリティの実態把握のための設問として前回は使用していたが、改めて設問の狙いを検討し、今回は削除。	

10 あらゆる暴力（DV、ハラスメント等）について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 26	問 22	配偶者等からの暴力被害者から窓口で相談を受けた経験	変更なし。	
問 27	問 23	配偶者等からの暴力被害者や加害者が窓口に来た場合の対応方法の認知	変更なし。	
問 28	問 24	配偶者等からの暴力被害者や加害者の対応で困った経験	変更なし。	
問 28-1	問 24-1	配偶者等からの暴力被害者や加害者の対応で困った経験の内容	変更なし。	
問 17	問 25	職場等でハラスメントを受けた経験	◎設問位置を移動。 ◎選択肢3「モラル・ハラスメント」を追加。 ◎選択肢4に「S O G I」を文言追加。	○

11 男女平等参画を進めるために必要な施策について

前回番号	今回番号	項目名	考え方・変更点	市民
問 29	問 26	西東京市の取り組み、男女平等に関する法律等の認知度	(6) 配偶者暴力防止法に「(DV防止法)」を追加。	○
問 30	問 27	市の審議会と市議会における女性の割合への考え	情報を更新。	○
問 31	—	政策や方針決定過程に女性の参画が少ない理由	今後の課題解決につながる設問に絞るため削除。「(男性優位の組織運営であるから)」に回答が集中することが予想される)	
問 32	—	男女平等推進条例制定についての意向	問 28 (西東京市が特に力を入れていくべき男女平等参画施策) の選択肢として追加。	
問 33	問 28	西東京市が特に力を入れていくべき男女平等参画施策	選択肢 16 を追加。	○
問 34	問 29	自由回答	変更なし。	○